

京都市木の文化・森林政策推進本部の  
令和7年度の実績及び  
令和8年度の方針

令和8年5月15日

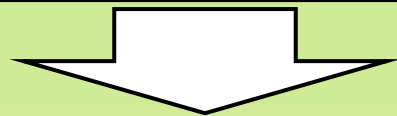
# 1 令和7年度の取組実績について

12の課題解決ユニットの下、新規事業をはじめ、「新京都戦略」に掲げる林業の成長産業化と森林の保全・活用・魅力発信に資する取組を推進

市内産木材の公共建築物等での率先利用や民間建築物等での利用促進に加え、非住宅中規模建築物の木造化に向けたリスキリングなど、民間事業者との連携による「ウッド・チェンジ」の推進による木材の利用拡大を加速化

万博を契機とした国内外への市内産木材のPRのほか、木育や森林の公益的・多面的機能への理解を促進する機運醸成のための取組及び情報発信を強化

林業の成長産業化への取組と併せて、放置人工林の適切な管理に向け、森林経営管理制度による取組を推進



木の文化・森林政策推進本部を設置以降、構築してきた「土台」をベースに、木の文化・森林政策に係る取組を更に充実

## ウッド・チェンジの推進①

市内産木材の利用拡大に向けて、市内産木材の公共建築物等での率先利用や民間建築物等での利用を促進

- ・「京都市建築物等における木材利用基本方針」に基づき、庁舎や公の施設において市内産木材を率先利用



北区役所 木育ひろば

北区役所、市役所本庁舎等  
**7施設**に什器を導入

- ・みやこ杉木普及促進事業による市内産木材利用促進や、京都市域産材供給協会によるみやこ杉木の普及啓発や相談対応



2m26 atelier



夢窓幼稚園

令和7年度建築物等へのみやこ杉木利用助成件数**59件**

## ウッド・チェンジの推進②

木材利用の促進に向けた機運醸成や民間事業者との連携により「ウッド・チェンジ」を推進

- ・京の木製品認証協議会・京都府との共催により、京都らしさを感じさせる木製品を募集し、優れたものを認証



最優秀賞【京都市長賞】 株式会社Hibana  
あたらしい火鉢のかたち「ひぼこ」

認証製品数 **28点**



### 新たな取組

- ・「京都産のスギの活用」「非住宅建築物の木造化」について講習会を開催（建築士・工務店等対象）



**2回**開催し、延べ**26名**が参加

- ・製材所の見学会（工務店等対象）及び伐採現場や原木市場等の見学ツアー（建築士・工務店等対象）を開催



**3回**開催し、延べ**33人**が参加

## ウッド・チェンジの推進③

木材利用促進月間における普及啓発の取組「KYOTO WOOD EXHIBITION 2025」にて森林への理解と木材利用の促進

### 新たな取組

・木材利用促進月間における普及啓発の取組「KYOTO WOOD EXHIBITION 2025 木の文化の体験 in 二条城」(R7.10.3~10.6)



移動式茶室展示・木製品の展示販売等  
延べ参加者数 **約13,600人**

### 新たな取組

・木材利用促進月間における普及啓発の取組「KYOTO WOOD EXHIBITION 2025」(柵家見学会：R7.10.15)



北山丸太を効果的に使用した和のしつらえを  
解説付きで見学  
延べ参加人数**20人**

・木材利用促進月間における普及啓発の取組「KYOTO WOOD EXHIBITION 2025」(市役所前広場：R7.10.19)



木工マルシェ・ワークショップ  
延べ参加者数 **約1,100人**

## ウッド・チェンジの推進④

EXPO 2025 大阪・関西万博や万博関連イベントで北山杉・市内産木材をPR

### 新たな取組

- ・ 関西パビリオンの京都ゾーンにて北山杉のPR  
(R7.8.9~10、17) (R7.9.1~9.7)



ワークショップの実施  
参加者数約**430人**



展示・北山杉の歴史や特長等の解説  
延べ来訪者数約**10,000人**

### 新たな取組

- ・ R7.9.24~9.28 京都の万博情報発信拠点EKI spot KYOTO<魅力発信ブース>にて北山杉・市内産木材・木育活動のPR



ワークショップの実施  
延べ来訪者数約**500人**

## 林業低迷の打破に向けた挑戦①

地域や企業等との協働により、森林資源から新たな価値を生み出す取組に挑戦

- ・市民ボランティアが竹林整備に取り組み、地域課題の解決と、地域コミュニティ活性化への寄与を実証



ボランティア参加人数**20人**  
活動回数**28回**

### 新たな取組

- ・放置竹林から伐採した竹をチップ化し、建築現場で吸水材として使用（長谷工コーポレーションと連携）



令和8年度から使用を開始。竹チップは竹林整備を専門とする市内NPOから購入  
第1号案件では**約15t**を使用

## 林業低迷の打破に向けた挑戦②

地域や企業等との協働により、森林資源から新たな価値を生み出す取組に挑戦

- ・左京区花脊別所で産学公連携によりチマキザサの再生、保護に取り組む「チマキザサ再生委員会」の活動支援



R4～継続して約**8万枚/年**を出荷  
※和菓子店等への出荷、厄除け粽への加工分の合計  
チマキザサ採取体験ツアーを実施  
(R7.9.6) 参加人数**20人**

### 新たな取組

- ・マツ枯れ等によりアカマツが減少していることから、伝統的な行事や庭園、建築物に必要なアカマツ材確保に向けた対策・検討に着手



嵯峨のお松明式 大松明

地域からの要望を踏まえ、「合併記念の森」等のアカマツ材を提供

## 林業に関わる担い手の育成・支援

森林管理の最前線で活躍する担い手確保の新たな仕組みづくりと、林業事業者の生産性向上を支援

### 新たな取組

- ・人工林から針広混交林等に誘導する施業を行うことができる人材の育成（育成複層林誘導事業）



「森づくり研修会」を開催し、森林組合などから**22名**が参加

### 新たな取組

- ・経営力の向上に意欲的に取り組む林業者等に対し、生産増に資する機器・設備の導入、施設の拡張整備等の支援を実施



申請件数：**37件**  
申請内容：運搬・集積用の**大型機械、トラック、ドローン**等

- ・森林管理における事故の未然防止対策の強化による担い手の確保（林業の担い手育成・確保対策事業）



「森の担い手育成講習会」等**2コース**（森林所有者向けと、林業従事者向け）の講習を開催し、**42名**が参加

## 獣害対策・自然災害に強い森づくりの推進

ジビエ活用による獣害対策・林地内での災害防止対策を関係部局が連携して推進

### 新たな取組

- ・京都市内のジビエ生産者(ジビエ処理施設営業許可取得者)支援



新規ジビエ処理施設**1件**建設中  
建設地：久多地域

市内**5件目**  
(食肉処理業に係る営業許可を取得予定)

- ・区役所・支所との連携により、民家裏や送配電線沿いなど、地域住民の安全安心な生活を脅かす危険木の伐採を支援

伐採前



伐採後



令和7年度補助件数**14件**  
(うち、送配電線沿い**3件** 鉄道沿い**1件**)

- ・森林における小規模開発や盛土は土砂災害を誘発する恐れがあることから、関係部局で連携を強化し、事業者に対し法令順守の徹底を指導



右京区京北釣瓶税(栗尾峠)

**課題解決ユニット会議**で、  
情報共有し、協調して対応

# 人と森の関係づくり①

グリーンツーリズムの推進や民間活力を活かした新たな森林サービス産業の創出支援を推進

## 新たな取組

- ・森林文化・自然環境価値創造プロジェクト～京の源流域を歩いて楽しむ～令和7年度事業化



市民対話会議(R7.10.27)や関連団体との協議などを踏まえ、**京都一周トレイルの6番目の新たなコース案**（「花背・鯖街道コース（仮称）」）の作成、体験プログラムの開発等に着手



- ・「とっておきの京都」や北部山間観光アドバイザーとの連携等によるグリーンツーリズムを推進



西の鯖街道沿線の鯖寿司や京北の特産物を販売する「鯖寿司大博覧会 & 京北マルシェ」を開催（R7.11.16）  
来場者数約**1,700人**

## 人と森の関係づくり②

林業の幅広い分野の事業者連携の促進や支援、ウェブサイト等による森林や木の利用に関する情報発信を推進

### 新たな取組

- 幅広い分野の事業者連携の促進や、情報発信を行うプラットフォーム「木と暮らすデザインKYOTO」を推進



木と暮らすデザインKYOTO展  
(R.1.13~23)を開催  
令和7年度末パートナー事業者数  
**105社**

- 森林資源の活用につながる取組をふるさと納税型クラウドファンディングを通じて支援（森林の応援団づくり事業）



**3件**のプロジェクトが寄付募集  
寄付総額**921,000円**

- SNSで推進本部の取組、木育イベント等の情報及び森林への関心や理解を促進する話題の発信



木になる通信（Facebook）、木と暮らすデザインKYOTO（Facebook、Instagram、LINE）  
フォロワー延べ**949人**  
令和7年度投稿数**188本**

## 人と森の関係づくり③

木育・森林環境学習の推進により、森林への関心や理解を促進する機運を醸成

・区役所・支所の創意工夫による森林環境教育を推進(『「森林×SDGs」人、森、未来をつなぐ事業』)



令和7年度は8区役所・支所で実施し、**約500人**が参加

### 新たな取組

・「木と暮らすデザインKYOTO」にてパートナーの連携による木育イベントを開催

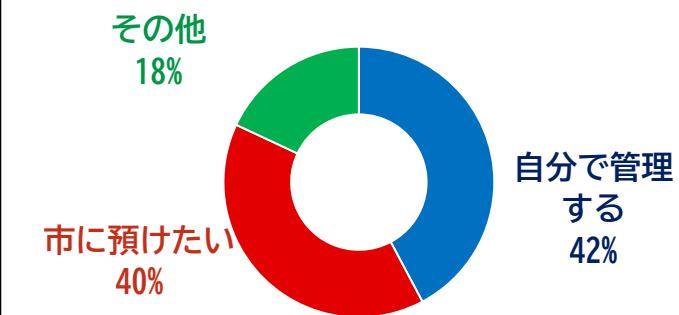
木と暮らす、木とはたらく(R7. 12. 20)、  
木育学校(R8. 1. 18)  
延べ**177人**が参加

## 森林経営管理制度の推進

放置人工林の適切な管理に向け、森林経営管理制度による取組を推進

- ・ 施業履歴のない人工林の所有者に対し、今後の経営管理に関する意向調査を実施

今後の管理意向（回答結果）



対象地域：左京区大原地区、西京区松尾地区、京北弓削地区の一部地域（約1,130ha）

回答面積：約980ha（87%）

市に預けたい森林：約450ha  
（令和3年度以降の累計値：4,150ha）

- ・ 森林所有者から本市が預かった森林について、経営管理権集積計画に基づく森林の整備を実施



実施地域：北区真弓、右京区京北 等  
整備面積：約30ha  
（令和5年度以降の累計整備面積：約47ha）

## 達成状況

### 林業産出額（目標：令和12年 8億円）

※「京都市農林行政基本方針」より

平成30年 7.4億円

⇒ **令和6年 約11億円**

※「京都府林業統計」より算出

- 【主な取組】
- 高性能林業機械の導入支援（累計14件）
  - 京都市公共建築物整備におけるみやこ杉木の利用
  - 民間におけるみやこ杉木利用への支援（補助金）

### 農林業に関心のある人数（目標：令和12年度 1万人）

※「京都市農林行政基本方針」より

令和2年度 4,229人

⇒ **令和6年度 約8,000人**

- 【主な取組】
- 市民ボランティアによる竹林整備
  - 木と暮らすデザインKYOTO
  - 森林の応援団づくり事業

## 課題

### 市内産木材の更なる利用拡大

公共・民間建築物の木造・木質化の推進のため、ターゲットゾーンを明らかにした上での支援・誘導策が必要

### アカマツ材の不足

伝統的な行事・庭園・建築物に必要なアカマツ材の確保に向け、需要内容の把握、供給対策が必要

### 林業・森林への関心や理解を促進する機運醸成

森林文化・自然環境の新たな価値創造、グリーンツーリズムの推進、木育・森林環境学習などによる林業・森林への関心や理解を促進する機運醸成が必要

## 2 令和8年度の取組方針について

- ★木の文化・森林政策推進本部の設置から6年目を迎える中、これまでの取組成果を土台に、「新京都戦略」に掲げる、「林業の成長産業化」と「森林の保全・活用・魅力発信」の両輪で推進
- ★「京都市建築物等における木材利用基本方針」に基づき、市内産木材の公共建築物等での率先利用はもとより、民間建築物の木造・木質化の支援・誘導や、市民を対象にした木材利用の啓発等による、京都型の「ウッド・チェンジ」の加速化
- ★文化行事等で活用するアカマツ材の継続的・安定的な確保による伝統文化の継承
- ★職場環境改善とお試し雇用をセットで支援し、林業に魅力を感じる都市部の若者等を対象とした就業モデルの創出を目指す
- ★京都一周トレイルの6番目の新たなコース指定に向けた整備等を通じて、北部山間地域の森林文化・自然環境の新たな価値創造による関係人口・交流人口の増加を目指す
- ★林業の幅広い分野の企業・団体等の連携を促進し、森林利活用や木育等の環境学習を推進

# 令和8年度の主な事業（市内産木材の利用拡大に向けた調査）

★趣旨：市内産木材の更なる利用拡大に向けた調査・検討

★調査事項：

- ・ 他都市（政令市及び森林が多い自治体）と京都市の木造・木質化の状況の比較
- ・ 他都市の木造・木質化の促進に向けた施策（先進地訪問調査含む）
- ・ 民間施設における木造・木質化の事例（きっかけ・目的及び効果）  
※ヒアリングなどによる調査
- ・ 市内産木材の流通状況や需給量の分析



★スケジュール

夏頃を目途に調査の中間報告をまとめて、市内産木材の利用拡大策（戦略）を検討

# 令和8年度の主な事業 ①木材利用・流通促進 等

◎…新規・充実事業 ●…継続事業 <予算額(単位:千円)>

## ◎木の文化推進事業(市内産木材の利用拡大に向けた調査・木の空間づくり事業) <32,000(一財0)>

- ・市内産木材の利用拡大に向けた調査を行い拡大のための方策の検討
- ・西京区役所及び洛西支所における木質空間づくり

## ◎ノメイガ類竹林被害緊急対策事業 <27,000(一財0)>

ノメイガ類による竹林被害の防除対策を実施する農業者に対して、防除に必要な機械や薬剤等の購入に係る経費を支援する。

## ◎文化継承の森整備(「合併記念の森」百年の森事業) <4,000(一財3,500)>

合併記念の森(右京区京北)において、引き続き、森林整備を行うとともに、伝統文化の承継に資するアカマツの供給体制強化を図り、「合併記念の森全体構想」に基づく、アカマツ林の整備を促進する。

## ◎宿泊施設の質の向上(受入環境充実)支援 <110,000(一財110,000)>

宿泊観光の推進を図るため、市内宿泊施設に対し、京都の魅力に触れる機会の創出(京の木製品認証制度認証品等の市内産木材を使用した木製品の購入や市内産木材を活用した内外装工事など)等への支援を行う。

## ●木の文化推進事業(ウッドチェンジ推進事業) <45,337(一財0)>

- ・京都市ウッド・チェンジアクション推進会議や未来につなぐ京の木府民会議等と連携し、様々な事業者・団体等によるウッド・チェンジアクションの展開を支援(北山林業のブランド化、市内産木材を使った木製品のPR、木材利用の意義の啓発、木育・森林環境学習の実施等)
- ・非住宅建築物の木造・木質化、具体的なウッド・チェンジを加速させる取組を実施する。(木造化に関する技術者リスクリング等)
- ・市内産木材を利用した民間建築物の木造・木質化の支援・誘導や木の文化の魅力発信など(市内産木材を利用した民間建築物の木造・木質化への助成、優良木造・木質化事例の発信)

# 令和8年度の主な事業 ②林業の担い手育成

◎…新規・充実事業 ●…継続事業 <予算額(単位:千円)>

## ◎森林経営管理の推進(京都市農林業雇用・就労支援事業(林業版)) <7,700(一財0)>

国事業(緑の雇用)に誘導する補完的な事業として、林業経営体の職場環境改善やお試し雇用支援をセットで行うことによって、林業に魅力を感じる都市部の若者等の取り込みによる就業モデルの構築を目指す。

## ●森林整備・担い手対策の推進(林業担い手対策事業) <8,020(一財2,322)>

林業従事者の定着と労働条件の改善を図るため、長期就業者向け退職金共済制度への支援等を行う。

- ・地域林業育成対策事業
- ・林業労働者共済事業

## ●森林経営管理の推進(林業の担い手育成・確保対策事業) <9,500(一財0)>

林業従事者や森林所有者等を対象に、安全かつ適法に自ら施業を行う方法の修得支援と必要な安全装備及びチェーンソー、刈払機等の林業機械・器具の購入支援をすることで、労働安全の向上を図り、担い手の育成・確保を進める。

## ●森林整備・担い手対策の推進(造林保育支援事業) <6,000(一財0)>

林業経営体の所有地や森林所有者から委託を受けた森林において、再造林から下刈りなどの保育活動を一括して行う林業経営体の支援と合わせて、造林地の管理に意欲的に取り組む森林所有者を支援し、造林・保育の担い手育成と森林所有者の経営意欲向上を図る。

# 令和8年度の主な事業 ③人と森林の関係づくり

◎…新規・充実事業 ●…継続事業 <予算額(単位:千円)>

## ◎森林文化・自然環境価値創造プロジェクト～京の源流域を歩いて楽しむ～<121,000(一財25,800)>

桂川や安曇川の源流域となる「山村都市交流の森」を中心とするエリアにおいて、歩いて楽しめる安全で快適な利用環境を整備するとともに、国内外から北部山間地域の森林や自然環境に魅力を感じる方々をターゲットにした特別感のある体験プログラムやガイドツアーの開発等を行い、新たな価値を創造し、広く情報発信することで、関係人口・交流人口の増加につなげていく。

令和8年度は、市民対話会議(令和7年10月27日開催)や関連団体との協議などを踏まえ、京都一周トレイルの6番目の新たなコース(「花背・鯖街道コース(仮称)」)として、令和9年秋のコース指定を目指し、道標、案内看板や防鹿柵の整備等に取り組む。

## ●木の文化推進事業(森林の応援団づくり事業) <6,000(一財0)>

森林の利活用や森林保全活動の促進につながる民間のプロジェクトを募集し、ふるさと納税型クラウドファンディングにより、資金を調達し、取組を支援する。

## ●北部山間地域への移住促進事業 <1,200(一財0)>

## ◎多様なエリアにおける魅力発信事業(一部) <73,500(一財51,750)>

## ●北部山間地域魅力創造・発信事業 <640(一財640)>

北部山間地域の観光コーディネーター人材(北部山間かがやき隊員)や、「とっておきの京都プロジェクト」との連携、「左京キラリ市」を通じた移住者や交流人口の増加等により、林業振興にも資するグリーンツーリズムを推進する。

## ●市民とはぐくむ彩りの森再生プロジェクト <6,900(一財4,900)>

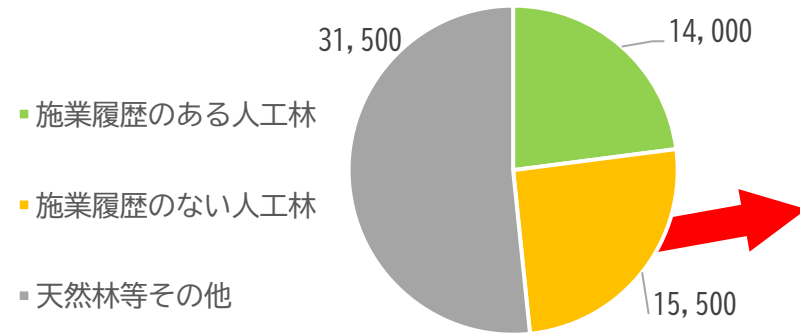
森林が有する多面的機能を継続的に発揮させるため、市民や企業・団体等の多様な担い手による自発的な森づくり活動を支援する。

# 令和8年度の主な事業 ④森林経営管理制度の推進

## 森林経営管理制度の概要

- ・平成31年4月施行の森林経営管理法により、手入れの行き届いていない森林について、市町村が所有者から経営管理の委託を受け、林業経営に適した森林は地域の林業経営者に再委託するとともに、それ以外の森林は市町村が公的に管理する制度。
- ・その財源として、森林環境譲与税が国から自治体に交付。

市内の森林面積 (ha)



過去10年以内に施業履歴のない人工林 (15,500ha) を対象に所有者への意向調査等を実施し、2050年までに全ての人工林を適切に管理

◎…新規・充実事業 ●…継続事業 <予算額 (単位:千円)>

## ◎京都市森林経営管理推進事業 <154,000 (一財0)>

令和8年度からは、本市が間伐等を行うために必要な隣接者の同意取得について、「返答がないケースなどは森林組合等の意見を踏まえて森林整備を行う」運用を行い、森林の適正な管理を加速化させる。

さらに、国の新たな制度である「集約化構想」を活用し、森林の集約化、林道の整備、施業を一体的に実施できる環境整備を行い、林業経営に適した森林を創出していくことで、京都市から林業経営体への再委託による経営管理を推進する。

令和8年度意向調査地：左京区花脊の一部、西京区御陵・山田地域  
右京区京北弓削及び黒田地域の一部

## ●森林経営計画作成促進事業 <4,500 (一財0)>

森林経営計画の認定森林から搬出される木材について、木材市場等への運搬経費を支援する。

## ◎森林経営管理の推進 (京都市農林業雇用・就労支援事業 (林業版)) <7,700 (一財0)>再掲

国事業 (緑の雇用) に誘導する補完的な事業として、林業経営体の職場環境改善やお試し雇用支援をセットで行うことによって、自然との共生の中で、森林の成長を感じながら働ける林業に魅力を感じる都市部の若者等の取り込みによる就業モデルの構築を目指す。

## ●森林経営管理の推進 (林業の担い手育成・確保対策事業) <9,500 (一財0)>再掲

林業従事者や森林所有者等を対象に、安全かつ適法に自ら施業を行う方法の修得支援と必要な安全装備及びチェーンソー、刈払機等の林業機械・器具の購入支援をすることで、労働安全の向上を図り、担い手の育成・確保を進める。

# 令和8年度の各課題解決ユニットの再編

【～令和7年度】

項目	ユニット名
林業低迷	①木質バイオマス活用促進
	②木材利用・流通促進
	③北山林業の活性化
	④チマキザサ再生
	⑤竹林再生
担い手不足	⑥新たな担い手の育成
獣害	⑦シカ・イノシシ等の活用
自然災害	⑧倒木の未然防止対策
	⑨森林伐採・開発行為等事務連絡
人と森の関 係の希薄化	⑩グリーンツーリズム等による観光の分散化
	⑪木育など環境教育・学習の推進
	⑫新たな森林利活用促進と応援団づくり

統合

統合

【令和8年度～】

項目	ユニット名
林業低迷	①木材利用・流通促進
	②北山林業の活性化
	③チマキザサ再生
	④竹林再生
	⑤アカマツ等を活用した文化継承【新設】
担い手不足	⑥新たな担い手の育成
獣害	⑦シカ・イノシシ等の活用
自然災害	⑧倒木の未然防止対策
	⑨森林伐採・開発行為等事務連絡
人と森の関 係の希薄化	⑩グリーンツーリズム等による観光の分散化
	⑪木育など環境学習や森林利活用の促進

全12ユニット

全11ユニット

# 令和8年度の各課題解決ユニットの取組方針

項目（課題）	ユニット名	令和8年度の取組方針
林業低迷	①木材利用・流通促進	<ul style="list-style-type: none"><li>・京都市ウッド・チェンジアクション推進会議と府民会議との連携による普及啓発等の取組推進</li><li>・市内産木材を利用した民間建築物の木造・木質化の支援誘導</li><li>・西京区役所及び洛西支所の庁舎等のアップデートと連携した木の魅力を実感できる空間創出</li><li>・市内産木材の利用拡大に向けた調査及び方策検討</li><li>・木質バイオマス発電など木質バイオマス活用の支援</li><li>・上記取組等を通じた、新京都戦略「市内産木材の積極的な活用や建築物への木材利用の促進による、京都型の『ウッド・チェンジ』の加速化」</li></ul>
	②北山林業の活性化	<ul style="list-style-type: none"><li>・建築物等における北山杉の利用促進協定メンバーと連携し北山杉の販路拡大に向けた取組（北山杉を活用したイベント等によるプロモーションなど）の推進</li></ul>
	③チマキザサ再生	<ul style="list-style-type: none"><li>・チマキザサ再生委員会の活動を中心とする再生の取組を推進（活動資金獲得含む）</li></ul>
	④竹林再生	<ul style="list-style-type: none"><li>・ノメイガ類対策の推進</li><li>・公民連携ラボ、タケノコ栽培担い手養成の推進</li></ul>
	⑤アカマツ等を活用した文化継承	<ul style="list-style-type: none"><li>・文化行事等で活用するアカマツ材の需要内容の把握</li><li>・市有林のアカマツの文化行事等への供給方法の検討</li><li>・アカマツ材の供給体制強化に向けた、合併記念の森における森林整備</li></ul>

# 令和8年度の各課題解決ユニットの取組方針

項目（課題）	ユニット名	令和8年度の取組方針
担い手不足	⑥新たな担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 森林所有者や林業従事者が安全に森林管理に携わることができる環境づくりの推進</li><li>・ 職場環境改善とお試し雇用をセットで支援を行うことで、林業に魅力を感じる都市部の若者等の取り込みを促進し、就業モデルの創出を目指す</li><li>・ 造林・保育の担い手育成及び森林所有者の経営意欲の向上</li></ul>
獣害	⑦シカ・イノシシ等の活用	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ジビエ肉加工者と市内需要者とのマッチング支援</li><li>・ ジビエ肉加工者の技術向上への支援</li></ul>
自然災害	⑧倒木の未然防止	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 送配電線沿いの倒木の未然防止に係る支援策の推進</li><li>・ 鉄道沿いの倒木の未然防止に係る支援策の推進</li><li>・ 民家裏等での危険木除去に係る支援策の推進</li></ul>
	⑨森林伐採・開発行為等事務連携	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 関係部局間での定期的な会議開催等による連携</li><li>・ 盛土規制法の規制区域の指定（R6.6.6効力開始）に伴う関係部局間の連携</li></ul>

# 令和8年度の各課題解決ユニットの取組方針

項目（課題）	ユニット名	令和8年度の取組方針
人と森の関係の希薄化	⑩グリーンツーリズム等による観光の分散化	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 北部山間地域等のプロモーションを展開し、関係人口を創出するツアーの実施や庁内関係部署と連携した重層的な事業の実施</li><li>・ 北部山間かがやき隊員と連携した北部山間地域の活性化、観光誘客、移住・定住に向けた情報発信</li><li>・ 「森林文化・自然環境価値創造プロジェクト～京の源流域を歩いて楽しむ～」による京都一周トレイルの6番目の新コース指定に向けた施設・利用環境の整備、価値創造等の推進</li></ul>
	⑪木育など環境学習や森林利活用の促進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 林業の幅広い分野の企業等を繋ぐプラットフォーム「木と暮らすデザインKYOTO」の取組推進による木育の推進及び事業者間の関係づくり</li><li>・ 「森林の応援団づくり事業」による森林区間、森林資源活用事業者への支援と、クラウドファンディング達成に向けた取組の充実</li><li>・ 「市民とはぐくむ彩りの森再生プロジェクト」において、企業や団体等の多様な担い手による森づくり活動を支援</li></ul>